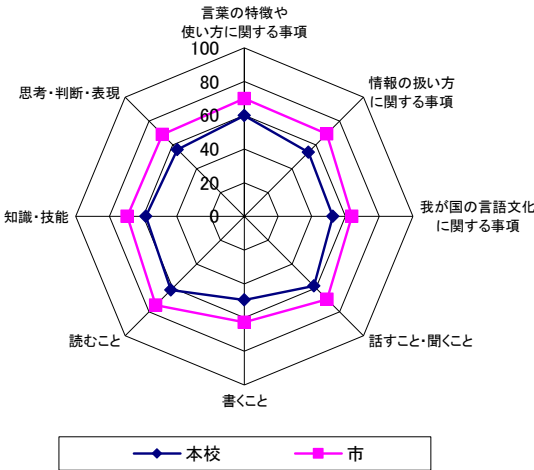


宇都宮市立桜小学校 第6学年【国語】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

|     |                 | 本年度  |      |      |
|-----|-----------------|------|------|------|
|     |                 | 本校   | 市    | 参考値  |
| 領域別 | 言葉の特徴や使い方に関する事項 | 59.8 | 69.9 | 72.3 |
|     | 情報の扱い方に関する事項    | 53.8 | 69.2 | 73.0 |
|     | 我が国の言語文化に関する事項  | 52.5 | 63.8 | 66.0 |
|     | 話すこと・聞くこと       | 58.3 | 69.5 | 71.5 |
|     | 書くこと            | 49.6 | 62.8 | 67.1 |
|     | 読むこと            | 61.7 | 74.4 | 73.7 |
| 観点別 | 知識・技能           | 58.4 | 69.4 | 71.9 |
|     | 思考・判断・表現        | 56.2 | 68.8 | 70.6 |
|     |                 |      |      |      |

※参考値は、他自治体において同じ設問による調査を実施した際の正答率。



★指導の工夫と改善

| 領域              | 本年度の状況                                                                                                                             | 今後の指導の重点                                                                                                                                  |
|-----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 言葉の特徴や使い方に関する事項 | ●第5・6学年に配当されている漢字を答える問題では、市の平均を10ポイント近く下回った。<br>●熟語の成り立ちについて答える問題では、正答率が市の平均を10ポイント下回った。                                           | ○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの<br>・既習漢字をもう一度確認し、しっかりと漢字を書いたり、読んだりすることができるようにする。継続して練習に取り組ませる習慣を身に付けさせたい。                                        |
| 情報の扱い方に関する事項    | ●情報と情報の関係性を理解し、文章の情報を整理したり、目的に応じて簡単な文章を書いたりする問題では、正答率が市の平均を15ポイント近く下回った。                                                           | ・国語の学習だけでなく、他教科でも資料を活用した調べ学習などで、調べて分かったこと等を自分の言葉でまとめ発表する機会を増やしていく。                                                                        |
| 我が国の言語文化に関する事項  | ●和語・漢語・外来語について分類する問題では、正答率が市の平均を11ポイント近く下回った。                                                                                      | ・和語、漢語、外来語について改めて整理し、さまざまな言葉をグルーピングしながら、理解が深まるようにしていく。                                                                                    |
| 話すこと・聞くこと       | ●インタビューの話の内容を聞き取る問題では、正答率が市の平均を10ポイント下回った。<br>●自分の意図に対して、どのように質問すればよいか答える問題では、正答率が市の平均を19ポイント下回った。                                 | ・国語の学習だけでなく、日常生活からきちんと話の要旨をつかむことができるように指導していく。また、学級活動での話し合い活動等でも互いの立場を明確にして進めることができるように指導していく。                                            |
| 書くこと            | ●ポスターを作る際に、自分の考えが伝わるように書き表し方の工夫を問う設問では、正答率が市の平均を13ポイント下回った。                                                                        | ・国語の学習だけではなく他教科とも関連付けて、ポスター作成などの活動時に、読み手に自分の考えがきちんと伝わるようにするにはどうすればよいか、意識しながら作成していくようにする。                                                  |
| 読むこと            | ●物語文では、登場人物の心情を問う設問や、自身の意見や感想を共有し、自分の考えを広げる設問において、正答率が市の平均を13ポイント近く下回った。<br>●説明文では、文章の内容を問う設問や、文章の構成を問う設問において、正答率が市の平均を10ポイント下回った。 | ・物語文を読みながら、登場人物の心情について想像し、共有する時間を設けたり、感想を伝え合う時間を積極的に設けたりし、十分に物語を味わうことができるようにする。<br>・説明文を要約する学習や、必ず文章を読むときに、文章の構成を考えながら読むことができるように意識付けをする。 |